

平成 26 年度事業報告書

特定非営利活動法人 子育て支援 ぽけっと

I 事業期間

平成 26 年 4 月 1 日～27 年 3 月 31 日

II 事業の成果

設立 8 期目にあたり、法人としての組織基盤の確立及び強化、さらに法人活動の受益者と支援者の拡大に、事業の公益性を高める情報公開を引き続き積極的に行った。当法人の事業内容などを多岐に発信し、支援者の支持も募れたが、今年度も新たな会員の大幅拡大までには至らなかった。

特定非営利活動に係わる事業については、子育て支援者の育成の為に助成金を受け、愛着に関する専門知識の習得の為に講座を 6 回全 12 講座開催した。その参加者が行政機関などの子育て支援活動の場への参画につながるようハブの役割も努めた。また、松原市からの助成事業としても支援者育成講座を 3 回開催した。

広場事業においても、助成金を受け松原市社会福祉協議会、いづみ市民生協 3 団体協働開催として 20 回の広場を実施。所属の異なる子育て支援者が交流しながら、それぞれの強みを活かして一つの事業に取り組めたことにより、新たな子育て支援ネットワークの構築ができた。また、地域の親子への食に関する正しい情報提供や親の交流、育児相談による育児の不安が解消された成果が見られ、次年度も自主事業として協働広場を開催することが決まった。

こどもの育ちを支える事業として、松原市から男女共同参画推進事業を受諾し、探検隊事業を実施した。さまざまな世代と一緒に活動し、地域の歴史を知り、地域に存在する人を知ることにより、地域への愛着の形成の一步となった。事業では松原産の野菜を積極的に使用した。探検隊事業は申込みが募集人数の 2 倍の申し込みがあり、夏休みの小学生の地域での活動への参加ニーズが見られた。行政との協働により、それぞれの強みを活かした多岐にわたる公益的な事業となる成果があった。

一時保育事業においては、今年度も親の就労形態のニーズに柔軟に答え、土日祝日の一時預かりを積極的に実施。受益者（利用者）も増え身近に頼れる場所があるということからの育児不安の解消や、親の社会参加のきっかけとなったと同時に、他市からの受益者（利用者）も増え、虐待予防も効果を示せた。

広場事業や一時保育事業では、出会った親との些細な会話が育児相談として、子育ての不安感や負担感を軽減することができた。

松原市からの受諾事業の保育ボランティア派遣調整業務においては、地域支援者（保育ボランティア）とのつながりを構築する事の成果もみられたが、今年度は実施回数が前年度よりも少なくなった。前々年度より、2 歳児、2 歳 6 ヶ月の歯科健診への派遣も行うようになり、母親の健診時の負担の軽減と、現場専門スタッフからも負担軽減になり専門的な支援を提供できるようになったと同時に、地域で親子と法人があいさつをできるような繋がりを構築できた。

子ども自身の生きる力の再生、家庭の子育て力の再生、子どもと家族を支える地域の力の再生を目指し活動を実施した。それぞれの事業をきっかけに、新たに地域の諸団体や異分野の市民活動団体関係との繋がりを構築することができてきた。法人スタッフの子育て支援者としての専門性の向上と NPO 事務局としての専門性の向上にも取り組んだ。前年度に引き続き NPO 設立相談事業を受諾したが、地域の市民活動団体の活性化と市民活動への参画などの課題も見えてきた。

III 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

- (1) (事業名) 事業所における一時保育事業
(内 容) 育児疲れのリフレッシュ、急な用事、冠婚葬祭、幼稚園・学校行事の際の乳幼児の一時保育を行う。専門職（保育士、看護師、管理栄養士）などによる育児相談を随時行う
(実施場所) 大阪府松原市阿保2丁目43番の2
(実施日時) 通年 午前8:30～18:30（正月・お盆期間は実施なし）
時間外の実施 午前7:30～午後19:30
(事業の対象者) 就学前の乳幼児とその保護者
(収 入) ￥8,304,700
(支 出) ￥6,319,403
- (2) (事業名) 事業所外における一時保育事業
(内 容) 講演会、研修会などの会場において一時保育を行う
(実施場所) 実施なし
(実施日時) 実施なし
(事業の対象者) 講演会、研修会に参加する保護者の乳幼児
(収 入) ￥ 0
(支 出) ￥ 0
- (3) (事業名) 親子が気軽に集える広場事業
(内 容) 乳幼児とその保護者が気軽に集い交流を図り、語り合っ て 子育ての不安を解消する広場を今年度はCO-OP 共済地域ささえあい助成を受け、松原市社会福祉協議会、いずみ市民生協と協働開催。食を中心に季節のおやつづくりやクッキング、手作り人形やミニ講座などを実施。
専門職（保育士、管理栄養士など）による育児相談や子育て講座などを行う
(実施場所) 新堂北集会所・阿保集会所・松原市総合福祉会館・にこにこ福祉相談所コープセンター松原
(実施日時) 9月1日～3月31日の間に20回開催
3月 成果報告会
(収 入) ￥ 599,750
(支 出) ￥ 752,708
CO-OP 共済地域ささえあい助成 ￥436,000
- (4) (事業名) 育児講座事業（助成事業）
(内 容) こどもの豊かな育ちを支える地域子育て支援者の講座を実施
支援者だけでなく、子育て中の親も参加
(実施場所) ゆめニティプラザ 三宅公民館
(実施日時) 1月24日～2月14日 3回 6講座開催
(収 入) ￥128,600
(支 出) ￥196,030
松原市より NPO 発！市民のまなび応援事業 助成￥100,000
- (5) (事業名) 保育ボランティア派遣調整業務（松原市より受諾事業）
(内 容) 行政主催の保育付き講座や歯科健診への保育ボランティア派遣調整
スキルアップ研修会の実施
保育実施の際の設営
(実施場所) 市役所及び公民館などの行政関連施設
(実施日時) 派遣調整業務（4月～3月）ボランティア研修1回
(事業の対象者) 講座に参加する親子、健診を受ける親子と保育ボランティア
(収 入) ￥610,922
(支 出) ￥376,586
- (6) (事業名) 子どもの育ちを支える事業（松原市より受諾事業）
(内 容) 児童期の子どもの育ちを支える事業として、松原子ども探検隊を実施
男女共同参画推進事業として今年度は『はーと探検隊』として5月から

- 行政との協働事業として事業計画の会議、ボランティア説明会、保護者説明会などを行い、8月に探検隊を実施。
11月には事業成果報告会（ふりかえり）を開催
探検隊事業の成果を周知啓発するための冊子の作成を行う。
また、冊子は様々な団体やNPO 中間支援団体、協力機関へ配布し、そこでも事業の成果を啓発していただいた。
- (実施場所) 松原市人権交流センターとセンター周辺地域と寺社仏閣、商店や病院など
- (実施日時) 4月1日～11月30日
- (収入) ¥637,800
- (支出) ¥714,335
- (7) (事業名) 親を支える事業（助成事業）
(内容) 住友ゴム CSR 基金の助成を受け、子育て支援ワーカーの育成連続研修を実施。
研修を受けたワーカーの実践の場として、行政の養育支援者などに登録
また、法人の事業の中で研修で習得した知識を活用し親に寄り沿った育児支援、相談を行った。
- (実施場所) ゆめニティプラザ 人権交流センター
- (実施日時) 4月1日～3月31日
- (収入) ¥354,000
- (支出) ¥510,219
- 住友ゴム CSR 基金 助成 ¥300,000
- (8) (事業名) NPO 設立相談事業（松原市民活動サポートサロンより受諾事業）
(内容) NPO 法人設立の為の相談を行った
(実施場所) ゆめニティプラザ、当法人事業所、他
(実施日時) 4月1日～3月31日
(収入) ¥276,000
(支出) ¥130,546

IV 社員総会の開催状況

第7回通常 総会

- (日時) 平成26年6月14日 10時00分 から 12時30分
- (場所) 特定非営利活動法人 子育て支援 ぽけっと 事業所
- (社員総数) 12名
- (出席者数) 12名（うち委任状出席者6名、書面表決者0名）
- (内容) 平成25年度事業報告承認の件
平成25年度決算報告承認の件
役員追加の件
平成26年度及び平成27年度の事業計画書承認の件
平成26年度及び平成27年度の収支予算書承認の件

V 理事会その他の役員会の開催状況

事務局会議

①事業会議

月4回各事業について、事務局で会議を行った。

②運営会議

おもに、情報発信事業について、事務局にて月2回会議を行った。

理事会

- | | | | |
|-----|--------------|-------------------------------|--------|
| 第1回 | 2014年 4月30日 | 2014年度 事業について | 出席者：5名 |
| 第2回 | 2014年 10月20日 | 2014年度 中間総括
2015年度事業方針について | 出席者：6名 |